

災害データ検索の操作方法

① ホームページトップ画面

「災害データ検索」をクリック



新着情報

② 災害データ検索画面

※
労働災害発生状況の項目をクリック

⇒以下の②-i 画面へ



※

※※
労働災害詳細データをクリック

⇒以下の②-ii 画面へ



※※

※※※
労働災害事例検索をクリック

⇒以下の②-iii 画面へ

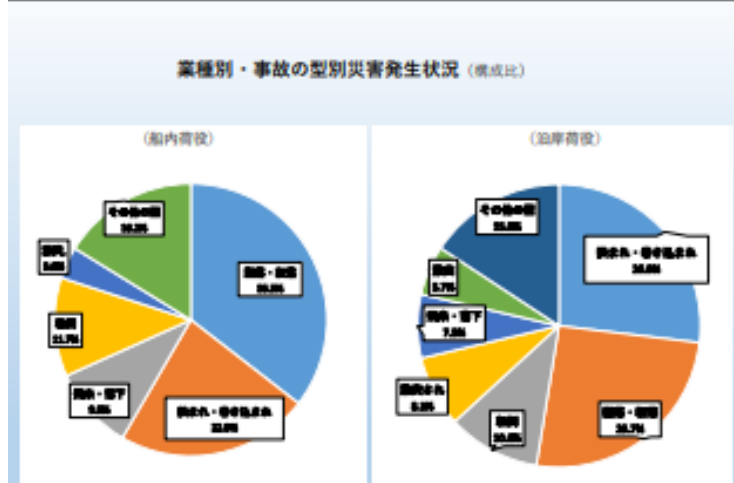


※※※

②- i 項目別労働災害発生状況画面

2.業種別・事故の型別災害発生状況 (本欄実数、右欄比率)

	船内荷役		沿岸荷役		港湾運送関連		計	
墮落・転落	197	35.5	14	25.7	44	32.4	425	30.1
転倒	65	11.7	60	10.6	12	8.8	263	11.6
衝突	21	3.8	32	5.7	11	8.1	71	5.0
陥没・落下	55	9.9	41	7.3	9	6.6	113	8.0
暴風・倒壊	16	2.9	20	3.5	1	0.7	39	2.8
激突され	26	4.7	46	8.1	8	5.9	90	6.4
倒まれ・巻き込まれ	127	22.9	152	26.9	34	25.0	354	25.1
切れ・こすれ	6	1.1	5	0.9	6	4.4	19	1.3
踏み抜き	0	0.0	2	0.4	0	0.0	4	0.3
おぼれ	1	0.2	1	0.2	0	0.0	4	0.3
高温・低温のものとの接触	1	0.2	5	0.9	0	0.0	6	0.4
有害物との接触	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
感電	2	0.4	1	0.2	0	0.0	3	0.2
爆発	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
溺死	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
火災	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.1
交通事故	1	0.2	4	0.7	1	0.7	6	0.4
動作の反動・無理な動作	28	5.0	44	7.8	8	5.9	90	6.5
その他	4	0.7	6	1.1	0	0.0	12	0.9
計	555	100.0	565	100.0	136	100.0	1413	100.0



②- ii 労働災害詳細データ抽出画面

Excel データ。
分析・加工が可能。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	
整理番号	①船名	②年	③月	④曜	⑤時刻	⑥年齢	⑦雇用	⑧船型	⑨経験年	⑩業種	⑪作業場	⑫関連機材	⑬品名	⑭荷役	⑮事故の型	⑯転落	⑰	原	事
1012	東海	令和元年	3	金曜	10	30~39歳	常勤		5年~10年未満	50~99人	沿岸	作機	移動式クレーン	石灰	ばら物	はさまれ・巻き物上げ装置・器		カブの旋回機構に注油中カブが回り出し急激に急上昇して足を滑らせ転落し被災	
1013	東海	令和元年	3	金曜	14	50~59歳	常勤		20年~30年未満	300人~	沿岸	作機		鋼管・鋼材	暴落・転落	物景・材料		貨物に落ちるカブを吊るすための貨物の上に置いたところ滑り出し貨物の壁に足を踏み滑らせ転落	
1014	北海道	令和元年	3	月曜	18	50~59歳	常勤		20年~30年未満	50~99人	沿岸	作機	移動式クレーン		暴落・転落	物上げ装置・器		カブ運転室から降りる際下側のカブに当たった足を滑らせて転落し地面に手をつき転落	
1015	東北	令和元年	1	日曜	8	40~49歳	常勤	在来船	10年~20年未満	100~299人	船内	作機	積卸装置	鉱石	ばら物	暴落・転落	その他の被害	カブの半回転への取付けでカブが船により傾倒し器具を移動の際に足を滑らせ転落して被災	
1016	東北	令和元年	1	水曜	17	30歳未満	常勤	在来船	5年~10年未満	100~299人	沿岸	作機	その他	石灰	ばら物	その他	その他	船倉へのバケット投入でカブに付いたカブの正誤にバケットへ駆けつけた際に足を滑らせて転落	
1017	日本海	令和元年	2	火曜	15	40~49歳	常勤	在来船	10年~20年未満	100~299人	沿岸	作機	フォークリフト	その他	その他	動作の反動・乗降装置・積卸装置		カブ上でカブの正誤作業中足元のバケットが滑り器具の等カブに当たった際に足を滑らせて転落	
1018	日本海	令和元年	3	金曜	8	40~49歳	常勤	コンテナ船	10年~20年未満	100~299人	船内	作機	その他	その他	コンテナ	動作の反動・乗その他		コンテナで3段目のカブのバケットでカブの正誤作業中足元	
1019	日本海	令和元年	3	火曜	16	30~39歳	常勤	在来船	10年~20年未満	100~299人	船内	作機	その他	積卸装置	積物	暴落・転落	物景・材料	船内の積込み貨物を乗付で乗降作業中足を滑らせていたバケットが外れカブに当たった際に足を滑らせて転落	
1020	日本海	令和元年	3	土曜	16	30~39歳	常勤	在来船	10年~20年未満	100~299人	沿岸	作機	その他	その他	その他	はさまれ・巻きその他の被害		カブを吊るし機を使用しカブを吊るす作業をしていた時指先を巻き負傷	
1021	兵庫県	令和元年	3	土曜	14	30~39歳	常勤	在来船	10年~20年未満	10~29人	船内	作機	積卸装置	鋼管・鋼材	暴落・転落	荷		本船内の船材の積込み作業でカブの船に当たった際に足を滑らせ転落し被災	
1022	兵庫県	令和元年	3	金曜	14	40~49歳	常勤	コンテナ船	10年~20年未満	100~299人	船内	作機		その他	コンテナ	転倒	その他	カブがカブを吊るす際カブの外れているカブがカブに上り歩き急激に急上昇してカブから落下	
1023	兵庫県	令和元年	1	水曜	16	40~49歳	常勤	コンテナ船	10年~20年未満	100~299人	船内	作機	その他	その他	コンテナ	はさまれ・巻き物景・材料		カブの運搬作業中カブを吊るす際にカブがカブに当たった際に足を滑らせて転落	
1024	兵庫県	令和元年	1	金曜	13	40~49歳	常勤	在来船	10年~20年未満	50~99人	船内	作機	移動式クレーン	その他	貨物	はさまれ・巻き物上げ装置・器		カブでカブのカブの氷切り作業中船倉が大きく揺れ急激に急上昇して船内の壁と壁に当たった	
1025	兵庫県	令和元年	1	水曜	9	60歳以上	常勤		30年以上	100~299人	沿岸	作機	フォークリフト	その他	ばら物	転倒	乗降等	カブから貨物を転がし取り出す作業の際に足を滑らせてカブの壁に当たった	
1026	兵庫県	令和元年	2	金曜	14	30~39歳	常勤		1年~5年未満	50~99人	沿岸	作機	その他	その他	コンテナ	激突され	荷	カブ入口で壁に背を向けて作業中急激に急上昇してカブがカブに当たった際に足を滑らせて転落	
1027	大阪	令和元年	2	水曜	10	60歳以上	常勤		10年~20年未満	1~9人	沿岸	作機	天井クレーン	積卸装置	積物	暴落・転落	物上げ装置・器	カブから降りる際にカブのカブに足を滑らせて転落し被災	
1028	大阪	令和元年	2	水曜	10	60歳以上	常勤		10年~20年未満	1~9人	沿岸	作機	天井クレーン	積卸装置	積物	暴落・転落	物上げ装置・器	水運管の積込み作業でカブのカブのカブの上を歩	

②-iii 災害データ検索画面

検索事項を入力し、
データ検索をクリック
⇒検索結果一覧画面へ

災害データ検索 version III

整理番号	
総支部	☐ 北海道 ☐ 東北 ☐ 日本海 ☐ 千葉 ☐ 東京 ☐ 神奈川 ☐ 東海 ☐ 大阪 ☐ 兵庫県 ☐ 中国 ☐ 四国 ☐ 九州 ☐ 沖縄
発生年	年 ~ 年 月 日 時
年齢	☐ 30歳未満 ☐ 30~39歳 ☐ 40~49歳 ☐ 50~59歳 ☐ 60歳以上 ☐ 不明
雇用形態	☐ 常用 ☐ 派遣 ☐ 日雇
経験年数	☐ 1年未満 ☐ 1年~5年未満 ☐ 5年~10年未満 ☐ 10年~20年未満 ☐ 20年~30年未満 ☐ 30年以上 ☐ 不明
事業規模	☐ 1~9人 ☐ 10~29人 ☐ 30~49人 ☐ 50~99人 ☐ 100~299人 ☐ 300人~ ☐ 不明
船型	☐ コンテナ船 ☐ RO/RO船 ☐ 在来船 ☐ はしけ ☐ その他
業種	☐ 船内 ☐ 沿岸 ☐ はしけ ☐ いかた ☐ 換数・検定・鑑定 ☐ 関連 ☐ その他
作業職種	☐ 船内荷役作業主任者 ☐ フォアマン ☐ 沿岸荷役主任者 ☐ 運転者 ☐ 合図者 ☐ 玉掛け者 ☐ 換数 ☐ 検定 ☐ 鑑定 ☐ ラッシャー ☐ 清掃 ☐ 警備員 ☐ 作業員 ☐ その他
関連機械	☐ 掘削装置 ☐ 天井クレーン ☐ ガントリークレーン ☐ トランスファークレーン ☐ 移動式クレーン ☐ フォークリフト ☐ ストラドルキャリアー ☐ ショベルローダー ☐ ブルドーザー ☐ クラムシェル ☐ トラクターショベル ☐ フォークローダー ☐ トレーラー ☐ その他
品名	☐ 原木 ☐ 製材 ☐ 合板 ☐ 車 ☐ 鋼管・鋼材 ☐ バナナ ☐ くず鉄 ☐ 冷凍魚 ☐ 鉱石 ☐ 石灰 ☐ チップ ☐ 雑貨類 ☐ 原糖 ☐ 飼料 ☐ ロール紙 ☐ こく物 ☐ その他
荷姿等	☐ 素材 ☐ 袋物 ☐ ベール ☐ 棒物 ☐ 束物 ☐ ばら物 ☐ 箱物 ☐ 缶物 ☐ 樽物 ☐ コンテナ ☐ 車 ☐ その他
事故の型	☐ 墜落・転落 ☐ 転倒 ☐ 激突 ☐ 飛来・落下 ☐ 崩壊・倒壊 ☐ 激突され ☐ はさまれ・巻き込まれ ☐ 切れ・こすれ ☐ 踏み抜き ☐ おぼれ ☐ 高温・低温のものとの接触 ☐ 有害物等との接触 ☐ 感電 ☐ 爆発 ☐ 破裂 ☐ 火災 ☐ 交通事故 ☐ 動作の反動・無理な動作 ☐ その他
起因物	☐ 動力機械 ☐ 物上げ装置・運搬機械 ☐ その他の装置等 ☐ 仮設物・建築物・構築物等 ☐ 物質・材料 ☐ 荷 ☐ 環境等 ☐ その他
発生状況 原因 対策	キーワードを入力してください ☒ OR (いずれかに一致) ☐ AND (すべてに一致) ※キーワードが複数ある場合はスペースまたはカンマ区切りで入力してください

Q データ検索

☐ 全選択解除

【検索結果一覧画面】

閲覧したい事例の詳細をクリック
⇒事例詳細画面へ

検索結果：507件【1件~10件】					
整理番号	業種	経験年数	事故の型	起因物	概要
4148	船内	10年~20年未満	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物等	荷役作業準備中本船クルーズのウインチで上部よりフォークへ転落し負傷
4146	沿岸	30年以上	墜落・転落	荷	大径管水切り作業で大径管の鋼管軌に足を掛けるため移動中に転落
4144	船内	20年~30年未満	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物等	掘削装置運転室よりフォークへ転落し足を負傷
4140	関連	5年~10年未満	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物等	倉庫内の階段を降りる間階段を1段飛ばして降り場に着地し足を負傷
4138	船内	30年以上	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物等	おけ船でラッシング作業中次の段取りで資材を運ぶ際足が滑り過剰に転落し足を負傷
4136	沿岸	不明	墜落・転落	物上げ装置・運搬機械	おけ船でラッシング作業中次の段取りで資材を運ぶ際足が滑り過剰に転落し足を負傷
4147	沿岸	不明	墜落・転落	物上げ装置・運搬機械	おけ船でラッシング作業中次の段取りで資材を運ぶ際足が滑り過剰に転落し足を負傷
4134	船内	10年~20年未満	墜落・転落	物上げ装置・運搬機械	おけ船でラッシング作業中次の段取りで資材を運ぶ際足が滑り過剰に転落し足を負傷
4130	その他	不明	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物等	おけ船でラッシング作業中次の段取りで資材を運ぶ際足が滑り過剰に転落し足を負傷
4128	はしけ	20年~30年未満	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物等	おけ船でラッシング作業中次の段取りで資材を運ぶ際足が滑り過剰に転落し足を負傷

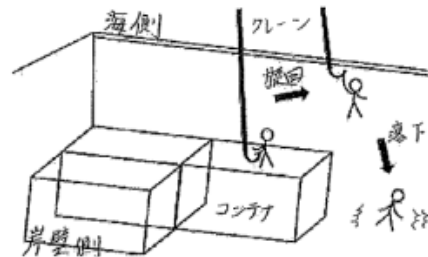
【事例詳細画面】

災害事例（ 2143 ）

（ 業 種 ） 船内	（ 年 齢 ） 30 歳未満
（事故の型） 墜落・転落	（経験年数） 1 年未満
（起 因 物） 物上げ装置・運搬機械	（作業職種） 作業員
（休業見込み）	（関連機械） 揚貨装置
	（ 品 名 ） その他
	（ 荷 姿 等 ） その他

発 生 状 況	
被災者は船内にコンテナを積込み後、船内にクレーンのフックを外し、クレーンの巻上げに備えて吊り具のブレを防ぐため両手で吊り具を保持していた。デッキマンが船内の安全確認後クレーンオペレーターに無線で巻き上げを指示、巻上げを開始した直後にフックの先端が被災者の右手の革手袋の隙間に入り込み体全体が吊上げられた。船内からの声で異常に気付く直ちにクレーンを停止したが、停止のはずみで手袋からフックが外れ、被災者は約6mの高さから落下し、船底に右足から着地しそのまま倒れ腰などを強打した。	
原 因	
・コンテナからの墜落防止措置を行っていなかった。 ・被災者が吊り具を保持することに集中してクレーンフックの位置を確認していなかった。 ・作業員相互の連絡調整が十分に行われていなかった。	
対 策	
・コンテナの上で作業を行う場合は、ポールを立てロープを張るなどにより転落防止措置を行う。 ・作業手順を遵守し作業員相互の連絡調整を適切に行う。 ・安全に対する意識を向上させるためリスクアセスメント、KYT等の教育を行う。	

【略図・写真】



災害データ検索の活用例

災害データ検索では、キーワードを入力して事例検索を行うこともできます(AND 検索。OR 検索とも可能)。こうした機能も用いた災害データベースの活用例を以下に示します。参考として下さい。

シーン 作業前ミーティングでの指示内容を考えたい

明日、船内での作業があるが、天気予報では、この先数日、雨が降りやすい日が続くとされている。激しい雨に見舞われるおそれもありそうだ。作業前のミーティングで指示する内容の参考としたいので、雨天が関係した本船デッキ上での災害事例を知りたい。

キーワードを入力してください の欄に **雨 デッキ** と入力し AND 検索を選択

事例の一覧を表示。(14 件 事例の詳細の一部を以下に掲載)

★災害事例

(事故の型) 転倒 (起因物) 仮設物・建築物・構築物等
(休業見込み) 10 日 第 10・12 胸椎、第 1・2・3 腰椎横突起骨折

【発生状況】

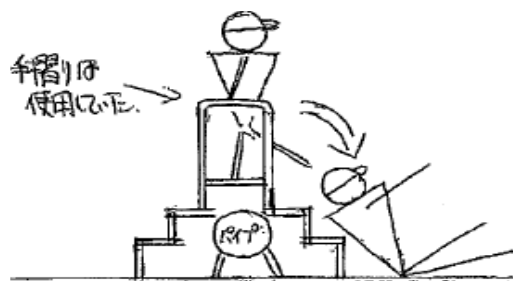
被災者は岸壁に接岸中の本船デッキ上にて合図作業を行っていた。右舷側から左舷側へ移動する際、パイプを乗り越えるための階段(3 段)の最上部で足を滑らせて後側へ転倒し、背中を階段部分に強打した。

【原因】

雨が降っている中で雨と油分で階段と安全靴が滑りやすくなっていた。

【対策】

- ・雨の日は滑りやすい状況になることをツールボックスミーティングで周知する。
- ・安全靴に油分が付着した場合はウェス等でふき取ることを指導・徹底していく。



★災害事例

(事故の型) 墜落・転落 (起因物) 荷
(休業見込み) 3 ヶ月 左肩鎖骨関節脱臼 左側頭部皮下血腫

【発生状況】

本船デッキ左舷側 1 本目のコンテナをデッキ上に積んだところで、コンテナ側面にハッチカバー上から梯子をかけ、コンテナ上面に上がって船首側に移動中に、足を踏み外してコンテナ上面から 5 m 直下の甲板通路上に落下して受傷した。

【原因】

- ・コンテナの端に墜落防止の手摺等を設置していなかった。
- ・当時 1 時間当たり 2 3 ミリの雨が降っており、周りが見にくかった。

【対策】

- ・高さ 2 m 以上の場所で作業させる際は墜落防止措置を確実に行わせる。
- ・降雨等の場合の作業について作業中止の基準等を定めておく。

